

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：都市計画課

シート No.：84-2

作成日：2026. 9/25

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	V都市基盤の充実	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	3 快適な都市環境の整備	内守谷町きぬの里の良好な市街地形成による都市機能の向上を図り、人口定着を促進するため、平成 13 年度より、きぬの里地区から絹西小学校までの区間、登下校時に児童が利用するバスを運行しています。	内守谷町きぬの里の良好な市街地形成による都市機能の向上を図り、人口定着の促進を図っていきます。 また、今後は小中学校の適正配置による事業の見直し等も考えられますので、教育委員会（事務局、学校）、利用者（父兄）、運行事業者等から意見を聴きながら、運行手法（貸切バスの他の運用方法やスクールバスへの移行など）についても検討していきます。
	施策	1 土地利用と市街地整備		
	施策内容	地域活性化に向けた土地利用の推進		
	その他、拠法令及び分野別計画等			
事務事業名	きぬの里地域促進バス			

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R10 目標値		
①	きぬの里地域促進バスの運行 （R8・9・10）	内守谷町きぬの里及びその周辺地区から絹西小学校に通学する児童を対象としたバスを運行します。	運休日数（日）	0	0	33,029 千円	千円
②						千円	千円
③						千円	千円
④						千円	千円
⑤						千円	千円
⑥						千円	千円
⑦						千円	千円
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度
						目標値
①	10 月 1 日現在 きぬの里住基人口 （対前年比）	条例で定める当該バスの運行目的が、きぬの里地区の良好な市街地形成による都市機能の向上及び当該地域の活性化を図ることであるため、人口の変化により効果を図ります。	3,139 人	対前年増		令和 9 年度
①	登下校中の事故件数	絹西小学校に通学する児童を対象に運行しているバスであり、安全に運行することが最も重要な事項の 1 つとなります。	0 件	0 件		対前年増
						令和 9 年度
						0 件

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り		改善の余地	今後の方向性	
		☐ コスト		
		☐ 活動		
		☐ 成果		
		☐ その他		